

市民提案型協働のまちづくり支援事業 【Motto おび広がる プロジェクト】

取り組みの概要

町内会やNPO、ボランティア団体など自主的にまちづくり活動を行う様々な団体から提案された地域の課題解決や地域の元気が出るような取り組みを支援し、市民と帯広市の知恵とチカラを合わせた協働のまちづくりをすすめる事業です。

翌年度実施の取り組みを8～10月頃に募集し、公開プレゼンテーションなど市民による審査選考委員によって審査選考が行われます。4月に事業決定したのち、関係課とともに協働の事業に取り組んでいきます。2月頃に事業の成果報告発表と他団体等との交流を目的として市民活動交流会も実施しています。

協働の きっかけ

平成15年に「帯広市市民協働指針」が策定されたことをきっかけに、市民協働のまちづくりの概念を具体的に勧めていく一つの取組みとして「支え合い、助け合い、郷土愛を育むまち」の実現を図ることを目的に平成18年度から始めました。

市民活動課 ほか関係課



各種市民活動団体、 市民（審査選考委員）

- ・行政ならではの情報収集・発信力
- ・関係課ならではの様々なノウハウ

強み

- ・自主的な活動による知識や経験が豊富
- ・多様なニーズに対応できる
- ・行動力がある

- ・補助金の交付、ホームページやSNS、ポスター掲示等の情報発信、情報交換など

役割

- ・各種取り組みの企画、運営

協働の 成果

市民協働の推進を図る上での、きっかけづくりや人材育成、市民協働に対する理解と実践意識を高める事業となり、様々な分野で市民との連携・協力により「市民協働のまちづくり」が広がっています。

協働のポイント

- 行政・団体双方の積極的な情報発信
- 事業を継続させるため広く協力を呼びかける

